



最北ねっと

THE MOTTOMO-KITA NET

うーみん

稚内海上保安部
 〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号
 TEL 0162-22-0118
 FAX 0162-29-2007
 e-mail wakkanai-kanri@kaiho.mlit.go.jp
 ホームページアドレス
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

救命衣着用率の向上をめざして

救命衣着用で尊い一命を救う!

春季漁船海難防止強調運動中の5月29日午前4時30分ころ、利尻島沓形(くつがた)岬の沖合海上で、一人乗り漁船が操業中に転覆する海難事故が発生した。救命衣を着用していた63歳の男性は海中に投げ出され、船底にはい上がろうと何度も繰り返し、ようやく船底につかまり救助を待っていた。『帰宅予定の午前5時30分を過ぎてももどってこない。』との家族から漁協を通じて連絡を受けたボランティア団体の日本水難救済会沓形救難所では、仲間の漁船2隻が搜索、救助のために相次いで出港し、操業場所周辺の海域に向かった。

午前7時20分ころ、漁船第八いずみ丸(石塚力雄船長1人乗船)が転覆船の船底につかまっている遭難者を発見した。たくみに操船し近づき、手かぎを渡し『これにつかまれ』と呼びかけたが、海水温度6℃の中で約3時間も過ごし、寒さで握り返すことができず、ロープを投げ入れ『体をしばれ』と叫び、船内に引き揚げ、無事救助した。

石塚船長は、『人命救助の功績』により友澤博稚内海上保安部長から6月6日付けで表彰された。

ロシア船への海難防止等キャンペーン旬間



稚内海保では、6月10日~14日の間、民・官で構成する稚内港外国船舶安全対策協議会と北海道稚内保健所が初めて連携しロシア船に対する海難防止等強調キャンペーン旬間を実施しました。

10日、ロシア船14隻を訪れ、稚内港へ入港するときや船員が上陸するときの注意事項、犬の放し飼防止など、ロシア語のパンフレットなどを配布し未然防止をアピールした。

日本水難救済会利礼救難所連合会合同訓練



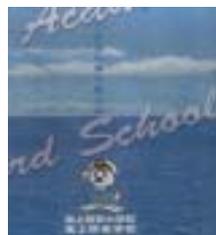
ボランティア団体の日本水難救済会利礼救難所連合会(香深漁協・和泉優会長)は、6月18日(火)利尻島利尻富士町鬼脇港で、船泊・香深・鷺泊・沓形・鬼脇・仙法志の各救難所の所員約200人が稚内海保の指導による合同訓練を実施した。

救命索発射訓練 心肺蘇生法訓練 ゴムボートそう法訓練など。

観覧の来賓席などから、本番を思わせる手際の良さにさすが海の男だよと、賞賛の声!!

この海は夢で膨らむ (このうみはゆめでふくらむ)

海上保安大学校・海上保安学校学生募集!!



人事院及び海上保安庁では、平成15年4月に海上保安大学校・海上保安学校に入学する学生を次のとおり募集しております。

- 海上保安学校の受付期間は、7月25日~8月8日
一次試験日、9月29日
- 海上保安大学校の受付期間は、8月29日~9月10日
一次試験日、11月2日と3日の両日

詳しくは、稚内海保管理課総務係まで、おたずね下さい。

7月20日(土)は『海の日』です!



巡視船にのれるネ

7月20日(土)は国民の祝日『海の日』です。稚内海保では、稚内港海の旬間実行委員会主催の各種行事に協力し、地域のみなさんを対象とした巡視船れぶんによる体験航海を計画しております。

詳しくは、稚内市広報誌にけいさい、または稚内海保まで。